

ベンズブロマロン錠「杏林」を お飲みになる方へ

お飲みになる前に 必ずお読みください。

このお薬は、血液中の尿酸を尿中に排泄^{はいせつ}させて高尿酸血症を改善するお薬です。

しかし…

患者さんによっては、このお薬の服用中に
肝障害が起きることがあり、主に投与開始
6ヶ月以内に多く認められています。

副作用がでた場合に早めに対処できるよう、お飲みになる前に、このしおりを必ずお読みください。また、この注意は、必ず家族やまわりの方にも知らせておいてください。

なお、お読みになった後は、いつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。

(ご不明な点がある場合、さらに詳しく知りたい場合は、医師)
(または薬剤師におたずねください。)

肝障害が起きたときにでる症状は… (自分でできるチェックポイント)

肝障害が起きたときは、早めに対処することが大切です。
ご自身でも十分にチェックを行ってください。

- ・食欲がなくなる
- ・はきけがする、気分が悪くなる
- ・体がだるくなる(けんたい感)
- ・お腹が痛くなる、下痢をする
- ・熱がでる
- ・尿の色が濃く(茶色く)なる
- ・白目が黄色くなる
- ・皮膚の色が黄色くなる
- ・発疹ほっしんがでる
- ・からだがかゆくなる

このような症状に気付いたときは、服用を中止し、
すぐに医師または薬剤師に相談してください。

お薬をお飲みになる前に

- ・肝臓の病気にかかったことがある
 - ・肝臓の検査値に異常があるといわれたことがある
 - ・お薬でアレルギーを起こしたことがある
- などがあれば医師や薬剤師にお伝えください。

お飲みになってからは

お薬を飲んでいる期間中は定期的に
肝機能検査を受けましょう。

ご自分の判断でお薬を飲んだり飲まなかったりする
のはやめましょう。また、飲み忘れても後からまとめて
飲むのはおやめください。

そのほかに注意することは？

①次のような方は、このお薬を飲むことができません。

- ・肝臓の病気がある
- ・腎結石じんけつせきがある
- ・重い腎臓の病気がある
- ・妊娠または妊娠している可能性がある
- ・以前にこのお薬を飲んで発疹はつしんなどがでたことがある

②次のような場合は、お飲みになる前に、医師や薬剤師にお伝えください。

- ・他の医院からもらったお薬や、薬局で買ったお薬をお飲みになる場合
- ・授乳中の場合

③生活上の注意として、心臓や腎臓が悪くなければ、水分を多くとり、尿量を増やすように心がけてください。

病医院・薬局名